

## NEWS RELEASE

2018年12月3日  
株式会社三菱総合研究所

## 2018年7-9月期 GDP 2次速報予測

株式会社三菱総合研究所(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:森崎孝)は、内閣府より12月10日(月)に公表予定の2018年7-9月期のGDP速報(2次QE)について予測を行いました。

2018年7-9月期の実質GDP成長率は、季調済前期比▲0.4%(年率▲1.6%)と予測します。

2018年7-9月期の実質GDP成長率は、季調済前期比▲0.4%(年率▲1.6%)と、1次速報値(同▲0.3%(年率▲1.2%))から下方修正を予測する。

民間企業設備投資は、1次QE時点の季調済前期比▲0.2%から下方修正され、同▲1.2%と予測する。法人企業統計によると、7-9月期の設備投資が季調済前期比▲4.0%と大幅に減少しており、1次QE時点の推計値を下回ったとみられる。民間在庫品増加は、原材料投資の上振れから、上方修正を見込む。公的固定資本形成は、9月の公共工事出来高の下振れを受けて、同▲2.9%と下方修正を予測する。

表 2018年7-9月期 GDP 2次速報 予測結果

単位：断りがない限り 季調済前期比(%)		2018年		1次QE比 修正幅 (%ポイント)
		7-9月期 1次QE実績	7-9月期 2次QE予測	
実質GDP		▲0.3 (▲1.2)	▲0.4 (▲1.6)	▲0.1 (▲0.4)
	季調済前期比年率			
民間最終消費		▲0.1	▲0.1	0.0
民間住宅投資		0.6	0.6	0.0
民間企業設備投資		▲0.2	▲1.2	▲0.9
民間在庫品増加	寄与度	▲0.1	0.0	0.1
政府最終消費		0.2	0.2	0.0
公的固定資本形成		▲1.9	▲2.9	▲1.0
財・サービス輸出		▲1.8	▲1.8	0.0
財・サービス輸入		▲1.4	▲1.4	0.0
内需	寄与度	▲0.2	▲0.3	▲0.1
民需	寄与度	▲0.2	▲0.2	0.0
公需	寄与度	▲0.1	▲0.1	0.0
外需	寄与度	▲0.1	▲0.1	0.0
名目GDP		▲0.3 (▲1.1)	▲0.4 (▲1.5)	▲0.1 (▲0.4)
	季調済前期比年率			
GDP デフレーター	前年同期比	▲0.3	▲0.3	0.0
国内需要 デフレーター	前年同期比	0.7	0.7	0.0

出所：実績は内閣府「国民経済計算」、予測は三菱総合研究所。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社三菱総合研究所  
〒100-8141 東京都千代田区永田町二丁目 10 番 3 号

【内容に関するお問い合わせ】

政策・経済研究センター

電話:03-6705-6087      メール:macro-ml@mri.co.jp

【取材に関するお問い合わせ】

広報部

電話:03-6705-6000      メール:media@mri.co.jp